

探訪 367 ザ・カンパニー

(岡山市)

大紀産業

干しシイタケやニンニクチップ、ドライフルーツ…。大紀産業はこうした農産加工品を作るのに欠かせない乾燥機の老舗メーカー。「乾燥させることで菓子原料などに用途が広がり、市場出荷できない規格外品の有効活用にもつながる」と3代目の安原宗一郎社長(38)。「乾燥」に特化して技術を蓄積し、農家の収益向上になる製品づくりを心掛けてきた」と強調する。

1948(昭和23)年、岡山県北部を中心に栽培が盛んだった葉タバコの乾燥機メーカーとして、安原社長の祖父・真二郎氏(故人)が創業した。70年代に葉タバコ栽培の担い手



安原宗一郎社長
2008年から販売する電気式食品乾燥機



2008年から販売する電気式食品乾燥機

不足などで乾燥機の需要が縮小する中、食品分野へ参入。今では売上額の約7割を占める乾燥機を発売した。スライスをした野菜や果物などをトレーにのせ、電気ヒーターで温めた空気をファンで循環させて乾かす仕組み。1回の処理量は4kg

所在地 岡山市北区清心町(03億5千万円)▽事業内容 乾燥機の製造・販売など▽従業員 25人
1948年▽資本金 2千万円▽売上高 (パート含む)

農産物乾燥機の老舗

(生シイタケ換算)で価格は約17万円。農家が農産物の生産から加工・販売までを手掛ける6次産業化が浸透する中、女性グループなどにヒット。初年度は販売目標を上回る80台を売り上げた。

さらに処理量を10kg、40kg(いずれも生シイタケ換算)にも生シイタケを新たに投入。野菜や果物をカットするスライサーなど、関連商品の取り扱いも始めた。

電気式は、灯油が主燃料の従来型に比べ、石油価格の影響を直接受けにくいメリットもある。このため今後は、小規模農家から食品メーカー向けまで対応できるように電気式の製品群を拡充する方針。安原社長は「食にかかわる人たちのニーズをとらえたものづくりを続けたい」と話す。

(大河原三恵) 随時掲載

ウェーブハウス

不動産仲介のウェーブハウス(岡山市北区辰巳)は、中古マンションを大規模改修し、間取りや設備を一新して販売する「リノベーション」事業を強化する。新たに家具・雑貨店を運営するフレックス(津山市沼)と提携、改修時に内装や家具など客の要望に応えるサービスを取り入れて需要開拓を目指す。

中古マンション改修し販売

「リノベーション」強化

内装工事の設計段階からフレックスが参加。客の要望を聞き、フレックスが扱う家具や照明器具、雑貨を紹介する。リノベーションの際に欲しい家具に合わせた間取りへの変更や壁紙選びなどができるのが特徴。ウェーブハウスが窓口となることで家電製品や家具の代金を含めた低金利の住宅ローンが組めるメリットもあるという。

フレックスと提携 内装や家具提案



中古マンションを大規模改修し、フレックスの家具やインテリアを配したモデルルーム=岡山市北区大供

003年から、中古マンションを買い取り、大規模改修して販売・賃貸する不動産事業を展開。これまでに購入した岡山市内の5棟(計約130室)のうち半数を改修し、ほぼ満室にした。今回はフレックスのコーディネート力を活用することで、中古マンション需要を掘り起こし、顧客獲得につなげる。

ウェーブハウスの仲介件数は年間約200件で、このうちリノベーション

ズーム リノベーション 住む人の生活様式に合わせて総合的な改修を行い、住まいの機能・快適性を高めること

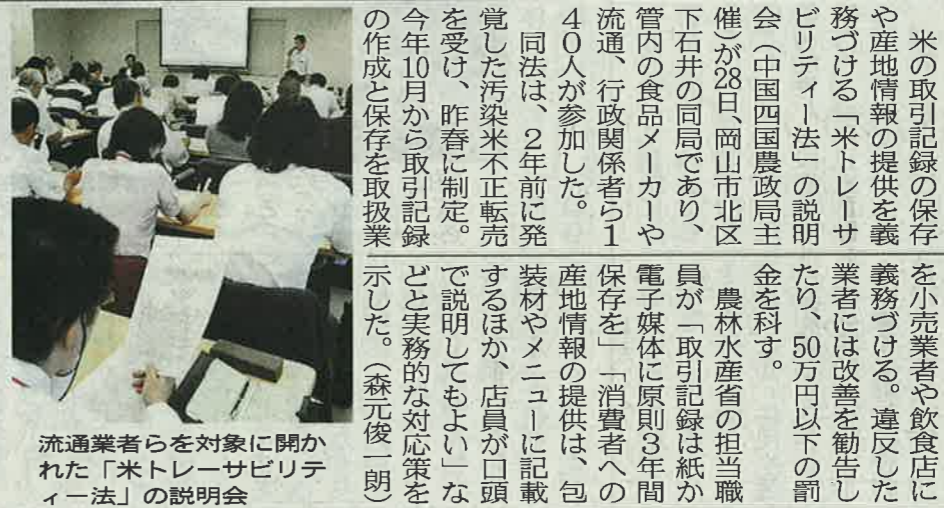
リノベーションは、リフォームと明確な区別はなく、改修内容はさまざまだが、建物の骨格部分を生かしながら、間取りを変更したり給排水管・電気配線などを修繕するケースが多い。「リノベーション住宅推進協議会」(東京)には全国の住宅・建設業界を中心に2508社が加入している。

米取引記録保存 実務対応策示す

者に、来年7月からは26・8%増)。一般家庭電灯は上旬を中心に気温が高めに推移したため、12億3300万(同1・4%増)となった。

自由化対象の需要家(特別高圧電線などから受電する契約電力が原則50kVA以上)への販売電力を示す特定規模需要は32億7千万(同16・1%増)だった。

支社別では、岡山が14億6700万(同16・9%増)、広島が15億3400万(同8・5%増)だった。(正本和臣)



流通業者らを対象に開かれた「米トレーサビリティ法」の説明会

米の取引記録の保存や産地情報の提供を義務づける「米トレーサビリティ法」の説明会(中国四国農政局主催)が28日、岡山市北区下石井の同局であり、管内の食品メーカーや流通、行政関係者ら140人が参加した。

同法は、2年前に発覚した汚染米不正販売を受け、昨春に制定。今年10月から取引記録の作成と保存を取扱業者の義務とする。説明会では、米の取引記録の保存や産地情報の提供は、包装材やメニューに記載するほか、店員が口頭で説明してもよいなど、実務的な対応策を示した。(森元一朗)

6月電灯電力需要 7カ月連続 前年上回る

中国電力(広島市中区)は、6月の電灯電力需要実績が前年実績を上回った。岡山、津山市内企業業績が回復して産業用の大口電力が大幅に伸びたほか、冷房需要で一般家庭電灯も増加した。

大口電力は、鉄鋼(同66・5%増)、窯業・土石(同61・8%増)、化学(同57・5%増)など大半の業種で増加。全業種の合計は2億3900万(同1)。

中国市場の販路 開拓へセミナー

来月10日、岡山県国際経済交流協会(OIBA)、岡山市北区奉還町)などは8月10日、テクノサポート岡山(同芳賀)で、主に食品や繊維業者を対象に、中国市場の販路開拓をテーマにしたセミナーを開く。

中小企業基盤整備機構(東京)の経営支援専門員らが、中国市場へ進出する際の戦略の立て方や注意点、現地でのインターネット販売の現状などについて話す。

午後1時半〜4時半。無料。定員50人先着順。申し込みは3日までにOIBA(086-214-5001)。

工場長 吉永工場の取締役 山口賢司さん



1982年入社。研究・開発部門の技術研究所(同市日生町日生)を振り出しに、日生工場(同所)と吉永工場の生産部門に20年余り携わっている。

1982年入社。研究・開発部門の技術研究所(同市日生町日生)を振り出しに、日生工場(同所)と吉永工場の生産部門に20年余り携わっている。

競争力ある製品供給を

上とコスト削減に努め、業績アップに貢献したい」と抱負を語る。

座石の銘は「運根鈍」。歩みは鈍いが根性を持ち、運に任せて努力したい」と言う。

読書と音楽鑑賞で気分転換する。岡山県和気町佐伯の自宅に妻、長男、長女と暮らす。(玉川貞広)

中国自動車関連企業をターゲット

初めて家を持つ人や、住まいにこだわりを持つ人が多いとされる20〜40代がターゲット。岡山市北区大供の

日本企業との合併を成長分野に投資 法人が対象。発行額は5千万円以上で設備資金向け。